



宿泊事業者限定

参加
無料

宿泊業のための人材不足対策セミナー

“おてつたび”を活用した新しい人材確保

2025年

11月26日(水) 14:00-15:30

高松商工会議所
201会議室

少子高齢化の進行や若年層の都市部への流出に伴い、労働人口の減少が顕著となっています。これに加え、インバウンド需要の回復により宿泊業界における人材ニーズは急速に高まり、十分な人材の確保が困難な状況が続いています。一方で、地域の困りごとをお手伝いする事により報酬を得ながら旅行をする「おてつたび」の利用者が全国で増加し、宿泊事業者の人手不足解消と地域活性化を同時に実現することが期待されています。

本セミナーでは、人材不足にお悩みの地域の宿泊事業者の皆さまを対象に、近年新たに登場した「おてつたび」を活用した新しいソリューションについて詳しく解説します。

プログラム

1. 「おてつたび」とは？宿泊業におすすめする理由

「おてつたび」とはなににか。
どのような人材が「おてつたび」をしているのか。
宿泊業および地域の観光産業が得られるメリット等
宿泊業の「おてつたび」活用事例を交えながらご紹介します。



株式会社おてつたび
尾崎 亮太

2. 「おてつたび」の効果的な募集・受け入れのポイント

リゾートバイトやスポットワークでは得ることができない付加価値を獲得しながら、人材不足に対応するための募集方法、業務の切り出し等に求められる考え方や、効果的な受け入れのポイントについて解説します。

新卒で株式会社丹青社に入社後、空間デザイン・プロデュース事業に従事。その後、株式会社一休にてギフト事業の責任者等、複数の新規事業立ち上げと拡大を牽引。現在は株式会社おてつたびにて事業責任者を務め、地域と人をつなぐ新しい働き方の創出に取り組んでいる。

「おてつたび」は、お困り事を通じて地域のファン作りを行う新しい旅の形です。

「おてつたび」は、日本各地の素敵な地域へ行く人が増えて欲しいという想いから生まれたサービスであり、地域の困りごとをお手伝いする事により報酬を得ながら旅行をする事が可能なため、行きたかった地域に行く際のボトルネックになりがちな旅費を軽減する事が可能な点が特徴です。また、お手伝いを通じて地域の方と関係性ができ再び同じ地域へ訪れる参加者も増えており、地域のファン（関係人口）が創出されています。

お申込み

オンラインフォームからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/nchJsp8ZiN>



【主催】

観光庁

【運営・お問合せ】

宿泊業における人材確保促進事業運営事務局（株式会社学情）

TEL：03-6775-4713

E-mail：yadojinzai@gakujo.ne.jp

<https://www.yadojinzai.go.jp/>